

# 有機合成薬品工業(株)は 不当解雇を撤回せよ

## ● 会社のデタラメな評価でクビ

今年4月に有機合成薬品工業(株)に入社し、常磐工場で働いてきたK君は、会社の「能力なし」の一言で解雇を言い渡されました。

当組合と会社との団体交渉(10/28)において、会社は「(Kは)中学生以下で改善の見込みがない者」などと侮辱し、解雇を正当化しようとしていました。とんでもないことです。まじめに一生懸命やってきた若いK君をこのように蔑むとは何事でしょうか。会社のデタラメな「評価」で、青年の未来を奪うことは許されません。

## ● すべての責任は会社にある

会社はK君に、「ここはカネを払って行く学校とは違うんだ。カネを払ってやっているところだ。教えて欲しければ、授業料を払ってもらおうぞ」などと脅し、試用期間中のK君にまともな教育・指導を行おうともしませんでした。また職場環境も多忙化を極めており、K君の同僚も自分の仕事に追われ、互いに助け合って教え合えるような環境にあったとは言えません。

労働者に十分な教育と訓練を施し、育て上げていくのは会社の責任です。これら会社の責任を棚上げにして、「すべて本人の責任」として追い出そうとしているのです。

上司の恣意的な判断で、「覚えの悪い奴」と

レッテルをはり、不当な扱いをして、「会社の利益にならない者はいない」と切り捨てることは許されません。

## ● 労働者は団結して闘おう

会社(資本)は、労働者を分断し、互いに競争させ、蹴落としあわせながら、莫大な利益を上げていこうとしています。こうした中で労働者は極限まで働かされ、心身を病み、過労死する者も後を絶ちません。「儲けのためには何でもあり」というブラック企業もまん延し、サービス残業や不当解雇も激増しています。

このような中で、K君は「労働者を使い捨てる社会は許さない」と勇気をもって声をあげ、いわき合同ユニオンと共に闘いに立ち上がりました。

皆さん、K君の闘いを支援してください。そして、団結して共に闘いましょう。いわき合同ユニオンは、K君と共に全力で闘います。



毎年11月初旬、東京開催される全国労働者総決起集会

**いわき合同ユニオン**

いわき市小島町3-3-1 佐藤ビル1F  
0246-38-7840 iwakigodo@yahoo.co.jp